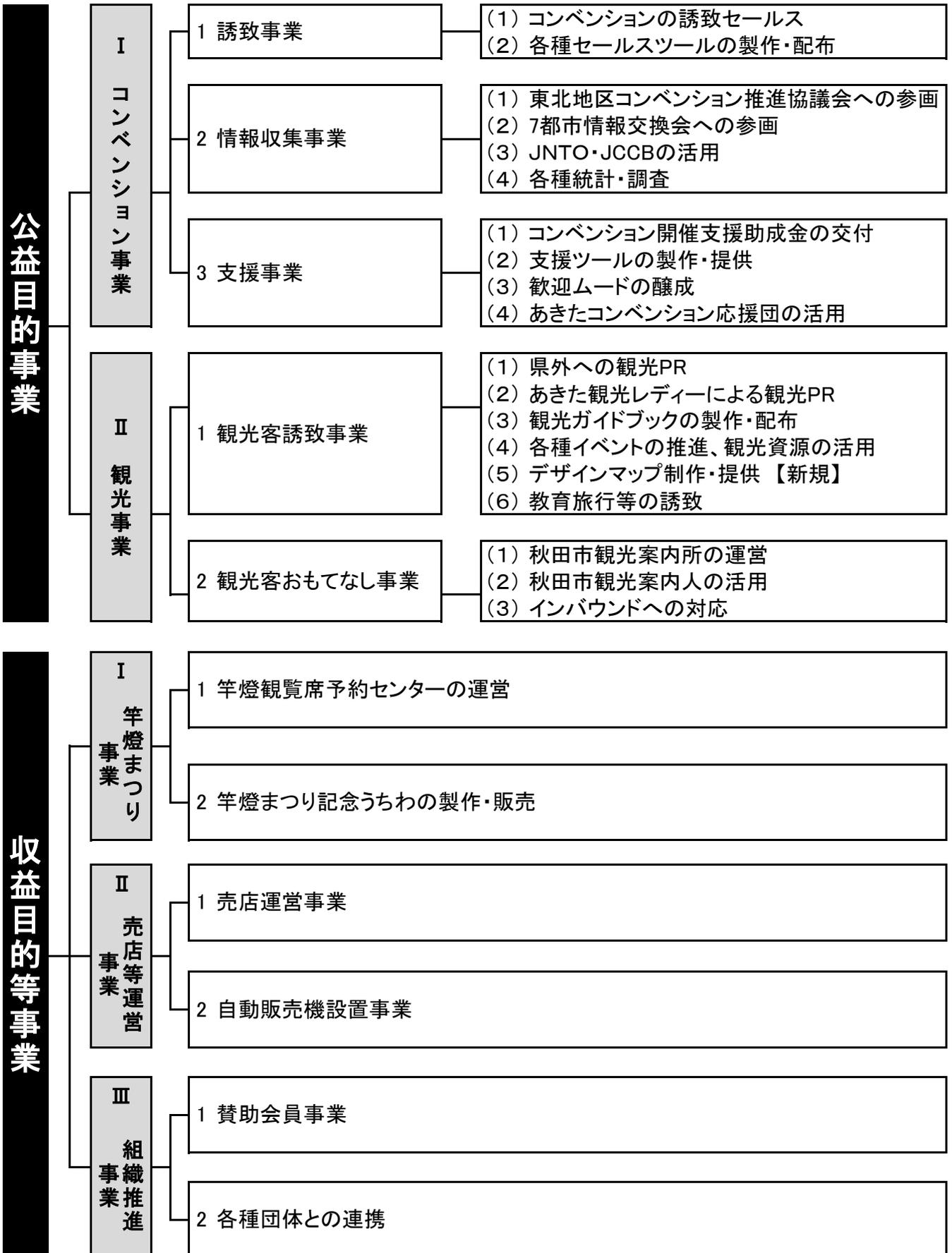


# 令和2年度事業計画

## 事業体系図



## 令和2年度事業計画

令和2年4月1日～令和3年3月31日

### 事業計画作成にあたって

令和2年度事業計画を作成するにあたり、コンベンション事業においては、「あきた芸術劇場」の完成を見据えた積極的なセールスを展開し、大型コンベンションの誘致に努めるほか、開催地事務局の立候補を促進させるよう、これまで以上に地元セールスを強化してまいります。また、コンベンション開催支援助成金を始め、歓迎ポスターの製作・配布やあきた観光レディーの無料派遣など、当協会のサポート体制を積極的にPRし、コンベンションが開催しやすい環境を整えることで、コンベンション開催件数の増加を図ってまいります。

観光事業においては、ユネスコ無形文化遺産登録された鹿角市の「花輪祭の屋台行事」、仙北市の「角館祭りのやま行事」、秋田市の「土崎神明社祭の曳山行事」の屋台3行事に加え、「男鹿のナマハゲ」など、県内の豊かな伝統芸能やグルメなどを一堂に集めた「これが秋田だ！食と芸能大祭典」を引き続き開催するほか、県外プロモーションも積極的に行って県内外からの誘客に結びつけます。また、新たにスマートフォンを活用して観光やグルメ情報などを取得できるデザインマップを制作・提供し、観光客等の利便性向上を図ります。

クルーズ船やチャーター便などによって増加が見込まれるインバウンドへの対応については、秋田県や秋田市、秋田県観光連盟や秋田商工会議所などの関係団体と連携し、お出迎え行事や、観光業従事者などを対象としたセミナーを開催するなど、おもてなし体制の充実を図ります。また、まちあるき観光で音声翻訳機を活用した案内を行うほか、外国語版観光ガイドの配布なども引き続き行ってまいります。

教育旅行等誘致においては、アンケートやモニターツアーでの評価が高かった国際教養大学のイングリッシュヴィレッジを中心に、仙北市のわらび座や男鹿市、大館市と連携した秋田ならではのメニューを積極的にセールスし、首都圏、北海道からの教育旅行の誘致を図ってまいります。

また、組織推進事業では、賛助会員を増やすため会員勧誘の強化期間を設け、協会一丸となって勧誘活動を行うほか、収益事業においても、竿燈まつり事業や売店運営等事業において売上の増加を図ってまいります。

## 【公益目的事業】

### I コンベンション事業

**1 誘致事業** **803千円**

**(1) コンベンションの誘致セールス** **574千円**

令和3年度に竣工する「あきた芸術劇場」の完成を見据え、これまでのセールス活動や、情報収集事業において蓄積された情報をもとに、県内外のキーパーソンおよびコンベンション主催者に対し、積極的なセールス活動を実施する。また、開催地事務局となる地元<sup>の</sup>学会支部や協会へのセールスを強化し、立候補を促すことで開催件数の増加を目指す。

- ・地元セールス・・・随時（目標50件）
- ・首都圏セールス・・・年5回程度（目標50件）

#### <参考>

●令和元年度までのセールスで秋田開催が決定した主なコンベンション

令和2年 6月 第40回日本静脈学会総会	1,000人
令和2年 9月 第56回日本移植学会総会	2,000人
令和3年10月 第64回建築士会全国大会秋田大会	3,000人
令和3年10月 第8回手をつなぐ育成会連合会全国大会	1,300人

●現在継続セールス中のコンベンション

コンベンションの分類	件数
医業	6
学術	8
教育	6
組合、業界団体など	3
福祉	4
合計	27

**(2) 各種セールスツールの製作・配布** **229千円**

開催地選定のための都市PRには、ノベルティグッズの効果も大きいことから、コンベンション誘致に結びつけられるようデザインなどを工夫したノベルティグッズを製作・配布する。

- ・ノベルティグッズ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1～2種類の製作

## 2 情報収集事業

1,878千円

### (1) 東北地区コンベンション推進協議会への参画

440千円

東北・新潟地区のコンベンション推進団体により結成される協議会へ参画し、他都市の誘致活動状況やコンベンション情報を収集する。

また、同協議会会員都市が一丸となってコンベンションを誘致することを目的として開催する「東北地区MICE誘致懇談会」にも参画し、積極的なセールス活動を行う。

- ・ 定例総会 : 令和2年 7月 (秋田市)
- ・ 実務職員研修会 : 令和2年10月 (新潟市)
- ・ MICE誘致懇談会 : 令和2年12月 (東京都)

※会員都市 青森県：青森市、弘前市、八戸市

(17団体) 岩手県：盛岡市

山形県：山形市、庄内地区、米沢市

宮城県：仙台市、気仙沼市

福島県：郡山市、福島市、会津若松市

新潟県：新潟市、長岡市、上越市

秋田県：秋田市、横手市

### (2) 7都市情報交換会への参画

816千円

全国の地区(ブロック)から競合しない都市が集まる7都市情報交換会に参画し、各都市が持つコンベンションの有力情報を交換するとともに、各都市において開催済あるいは開催予定のコンベンション主催者を招待した「7都市情報懇談会」を開催し、お互いに紹介し合うことで、効率的な誘致活動に役立てる。

- ・ 7都市情報懇談会：令和3年1月21日 東京都
- ・ 7都市担当者会議：年5回(7月、10月、12月、1月、3月)

※加盟都市(旭川、秋田、前橋、岐阜、姫路、松山、鹿児島)

J N T O (日本政府観光局)

海外における観光宣伝、外国人に対する観光案内、国際会議の誘致・支援及びその他情報提供している。

J C C B (日本コンgres・コンベンション・ビューロー)

日本全体のコンベンション振興と人材育成等を図ることを目的に活動している。

J N T O が発行するメールマガジンや海外向けガイドブックへ情報提供を行い、海外における観光宣伝および国際会議の誘致促進を図る。

また、J C C B に参画し、コンベンションビューロー部会やコンベンション開催意向調査データを活用し、国際・国内コンベンションの誘致促進につながる情報収集を図る。

- ・第1回コンベンションビューロー部会 : 令和2年 7月 (新潟県上越市)
- ・第2回コンベンションビューロー部会 : 令和2年12月 (群馬県高崎市)
- ・コンベンション開催意向調査データ : 約4,400件の主催者情報

(4) 各種統計・調査

秋田市内で開催される予定のコンベンション情報を調査し、受け入れ態勢の整備に役立てるほか、コンベンションカレンダーの作製・配布やホームページにより広く情報提供する。

また、コンベンション開催の成果を可視化するため、経済波及効果の測定を専門機関へ委託する。

・コンベンション開催予定調査

大会規模	令和2年度	令和元年度
国際大会	1	2
全国大会	36	36
東北大会	36	42
合計	73	80

・経済波及効果

コンベンション主催者および参加者に対しアンケート調査を実施する。得られた情報を基にした経済波及効果の測定は(一財)秋田経済研究所へ委託する。

<参考>

令和元年度コンベンション開催による経済波及効果  
約 13億円

県外参加者一人あたりの経済効果

- ・直接的経済効果 43,796円
- ・間接的経済効果 21,870円
- ・経済効果 65,666円

### 3 支援事業

17,332千円

#### (1) コンベンション開催支援助成金交付事業

12,000千円

秋田市で開催されるコンベンション主催者に対し、開催費用の一部を助成し、コンベンションが円滑に開催できる環境を整えることで、コンベンション開催件数の増加に結びつける。

- ・主な交付条件：東北規模以上のコンベンションで県外参加者が100名以上
- ・助成金額：県外参加者1名につき1,000円

#### (2) 支援ツールの製作・提供

1,678千円

令和元年度に製作したコンベンションバックを増刷し、引き続き販売する。

また、コンベンション参加者がアフターコンベンション等に活用できる観光ガイドブックを無料提供し、参加者の利便性向上や経済波及効果の促進を図る。

- ・コンベンションバック増刷 10,000部
- ・観光ガイドブック配布予定数 100大会

#### (3) 歓迎ムードの醸成

3,260千円

コンベンション主催者が秋田らしいアトラクションで参加者をお出迎えできるよう、伝統芸能出演料の助成やあきた観光レディーの無料派遣などを実施するほか、コンベンション開催を歓迎するポスターを製作し、賛助会員等の飲食店やお土産店、宿泊施設などに配付して一体感のある歓迎ムードの醸成を図る。

- ・支援対象：国際規模50名以上、全国規模250名以上、東北大会400名以上  
全国規模1,000名以上のスポーツ大会（プロスポーツ除く）
- ・支援内容：
  - 歓迎ポスター・・・850枚製作し飲食店等へ配布
  - 伝統芸能出演料助成金・・・出演料の1/2かつ上限50,000円
  - あきた観光レディー・・・2名まで無料派遣
  - シャトルバス等助成金・・・バス賃借料の1/2かつ上限200,000円

#### (4) あきたコンベンション応援団の活用

394千円

コンベンションの円滑な開催を支援するため、ボランティアスタッフ「あきたコンベンション応援団」を派遣し、秋田駅や秋田空港でのお出迎え案内や開催当日の会場案内などのサポートを行う。

- ・応援団登録者：27名（令和2年1月末現在）
- ・派遣対象：国際規模50名以上、全国規模250名以上、東北規模400名以上  
全国規模1,000名以上のスポーツ大会（プロスポーツ除く）
- ・派遣人数：延べ10名まで無料で派遣

## II 観光事業

### 1 観光客誘致事業

47,129千円

#### (1) 県外への観光PR

6,105千円

首都圏や北海道などで開催されるイベントに参加し、市や県などと連携した観光PRを実施するほか、観光誘客ポスターの作成・掲出によって観光客誘致の促進を図る。

また、観光客等の情報収集源となっているホームページやSNSの充実により、広く情報発信を行う。

##### ・県外での主な観光PR

函館グルメフェスティバル

場所：北海道函館市

東北復興大祭典なかの

場所：東京都中野区

ふるさと祭り東京

場所：東京都文京区

北前船寄港地フォーラム

場所：沖縄県那覇市（予定）

##### ・観光誘客ポスターによるPR（秋田美人ポスター）

製作部数 約3,150枚（予定）

掲出場所 首都圏JR主要駅、市内観光施設、県内道の駅ほか

##### ・ホームページの運用

アキタッチ+（プラス）と協会ホームページの適切な更新や、SNSの活用などにより、国内外に対して様々な観光情報の発信を行う。

#### (2) あきた観光レディーによる観光PR

5,155千円

一般公募により選抜された6名へあきた観光レディーを委嘱し、秋田竿燈まつりや東北絆まつりなど、県内外で開催される観光イベントに参加し、秋田の観光PRを実施するほか、クルーズ船やチャーター便のお出迎えを行う。

##### ・主な参加イベント

5月29日（金）～31日（日）これが秋田だ！食と芸能大祭典

5月30日（土）～31日（日）東北絆まつり2020山形

8月 3日（月）～ 6日（木）秋田竿燈まつり

#### (3) 観光ガイドブックの製作・配布

5,341千円

秋田市の観光と飲食に関する情報を掲載したガイドブックを製作し、各種施設やコンベンション参加者に配布するとともに、県内外での観光PRにおいても活用する。

<製作部数>

冊子版（日本語）	25,000部
ダイジェスト版（日本語）	80,000部
外国語版【英語・中国語（繁体）】	17,000部

#### **(4) 各種イベントの推進、観光資源の活用**

**15,246千円**

千秋公園桜まつりやつつじまつり、これが秋田だ！食と芸能大祭典などのイベントを開催するほか、秋田犬などの観光資源を活用し、県内外からの誘客促進を図る。

- ・これが秋田だ！食と芸能大祭典2020  
期日：令和2年5月29日（金）～31日（日）  
会場：アゴラ広場、エリアなかいち、広小路、仲小路、秋田駅西口など
- ・千秋公園桜まつり・つつじまつり  
期間：桜まつり・・・令和2年4月中旬から下旬（予定）  
つつじまつり・・・令和2年5月中旬から下旬（予定）
- ・秋田犬ふれあい処 in 千秋公園  
期間：令和2年5月8日（金）から10月31日（土）
- ・横手かまぐら展示  
期間：令和3年1月下旬から2月上旬

#### **(5) デザインマップ制作・提供 【新規】**

**3,046千円**

観光情報を入力するツールとしてスマートフォンの活用が増加していることから、自分の位置情報と観光マップが連動するデザインマップを制作・提供し、観光客の利便性向上を図る。デザインマップは、グルメや観光・文化施設などカテゴリごとに複数作製する。また、利用者の閲覧履歴や行動データを分析できるため、事業の企画立案等に活用する。

- ・マップの種類と掲載情報および提供予定時期  
グルメ：飲食店名、おすすめ料理、営業時間、電話番号、HPなど  
観光・文化施設：施設名、施設紹介、開館時間、電話番号、HPなど  
古地図：藩政時代の町名、建物の名称など  
提供予定時期：7月中

#### **(6) 教育旅行等の誘致**

**12,250千円**

県内市町村等との連携により、滞在型・体験型メニューの充実を図るとともに、教育関係者や旅行代理店等へ魅力を伝えることで、誘致件数の増加に結びつける。

- ・体験型観光メニューの確立  
秋田市ならではの特色のある自主研修プランを確立する。  
①現役大学生と歩く ②観光案内人と歩く ③農業体験&民泊  
④イングリッシュヴィレッジ（EV：国際教養大学の英語体験メニュー）
- ・モニターツアーの実施  
主に北海道の旅行代理店や教育関係者等を対象とした、体験型観光のモニターツアーを実施する。（7月に実施予定）
- ・旅行代理店・教育関係者等セールス  
首都圏、北海道、関西、東北等（年10回程度実施予定）
- ・ホームページ等の運用  
体験型観光のホームページの構築や周知用パンフレットの充実を図る。
- ・ワンストップサービスの確立  
教育旅行コーディネーターの配置により、専門性のあるサービス機能を確立する。

※令和2年度の誘致数 教育旅行・・・国内 4校344名（前年 3校171名）  
国外 1校 72名（前年実績無し）  
EV・・・国内16校612名（前年12校353名）

<b>2 観光客おもてなし事業</b>	<b>17,457千円</b>
---------------------	-----------------

<b>(1) 秋田市観光案内所の運営</b>	<b>15,503千円</b>
------------------------	-----------------

秋田市内や県内各地の観光情報をリアルタイムで収集し、来所者のニーズに沿った情報を提供するとともに、県内や東北地区の観光案内所とも連携し、広域的な観光案内を実施する。

- ・職員数：5名
- ・開所時間：9時～19時（11月～3月は18時まで）

<b>(2) 秋田市観光案内人の活用</b>	<b>1,458千円</b>
------------------------	----------------

秋田市内の名所や旧跡、歴史や郷土芸能等を案内するボランティア「秋田市観光案内人」を育成・活用し、まちあるき観光やクルーズ船寄港時の観光案内等を実施する。

- ・秋田市観光案内人  
登録者：35名（令和2年1月末現在）
- ・まちあるき観光案内所  
4月中旬から12月上旬までの土日や祝日、竿燈まつりなどの期間に、エリアなかいちに設置（5人体制）

<b>(3) インバウンドへの対応</b>	<b>496千円</b>
-----------------------	--------------

増加傾向にあるインバウンドに対応するため、観光業従事者等を対象としたおもてなし研修を開催するほか、竿燈まつり期間中の外国語対応ブースの設置、クルーズ船・チャーター便歓迎セレモニーへのあきた観光レディー派遣など、受入体制の充実を図る。

また、音声翻訳機を活用した、秋田市観光案内人による観光案内も実施する。

- ・おもてなし研修の開催  
内容：外国人のおもてなしや英会話（10月～2月開催予定）  
対象者：接客業、飲食店、運輸業などの観光事業の従事者
- ・音声翻訳機の活用（ポケット3台保有＋2台新規購入予定）
- ・売店や出展ブースでのキャッシュレス対応
- ・竿燈まつり期間中の外国語対応ブースの設置
- ・チャーター便、クルーズ船来航時のあきた観光レディーによるお出迎え
- ・外国語版観光ガイドブックの配布（英語、韓国語、中国語繁体字・簡体字）
- ・外国語版ホームページの運営（英語、韓国語、中国語繁体字・簡体字、タイ語）
- ・デザインマップの外国語表記事業化

## 【収益目的等事業】

### I 竿燈まつり事業

<b>1 竿燈観覧席予約センターの運営</b>	<b>2,139千円</b>
-------------------------	----------------

竿燈まつり実行委員会の委託を受けて、竿燈観覧席予約センターの運営を行う。

団体予約開始：4月10日（金）10：00から

個人販売開始：5月11日（月）10：00から

<b>2 竿燈まつり記念うちわの製作・販売</b>	<b>564千円</b>
---------------------------	--------------

「竿燈まつり記念うちわ」を製作し販売する。

製作本数：17,000本

販売価格：1本150円

### II 売店等運営事業

<b>1 売店運営事業</b>	<b>9,741千円</b>
-----------------	----------------

- ・千秋公園売店運営

当協会の財政健全化に結びつく主力事業と位置付け、人気商品である期間限定ソフトクリームや桜まつり期間中の生ビール、秋田犬グッズ等の販売により収益アップを図る。

営業期間：4月中旬から11月中旬

主な取り組み：千秋公園期間限定ソフトクリームの販売

4月から7月：さくらソフト

8月から11月：はちみつソフト

桜まつりの開催に合わせた生ビール、アルコール類の販売

秋田犬、竿燈まつり、なまはげグッズ等の販売

キャッシュレス対応

イベントでの出店販売など

- ・県立中央公園スポーツゾーン売店運営

営業日：5月から9月のイベント開催時のみ

※経営を地元の賛助会員へ委託予定

<b>2 自動販売機設置事業</b>	<b>1,407千円</b>
--------------------	----------------

設置箇所：千秋公園、八橋運動公園、スポーツパークかわべ、へそ公園、秋田県立中央公園、ふるさと温泉ユアシス、高尾山（計36台）

### Ⅲ 組織推進事業

#### 1 賛助会員事業

834千円

- ・ 賛助会員交流会の開催  
賛助会員が一同に会する交流会を開催し、相互の情報交換や親睦を深めることで一体感のある組織づくりを目指す。  
開催時期：令和3年3月  
会 場：未定
- ・ 賛助会員親睦ゴルフコンペの開催  
開催時期：令和2年9月  
会 場：南秋田カントリークラブ（予定）
- ・ 賛助会員勧誘の強化  
春期と秋期に賛助会員勧誘強化期間を設け、協会一丸となって勧誘活動を行う。  
目 標：新規加入 20件  
強化期間：春4～6月  
秋10～11月

#### 2 各種団体との連携

712千円

県や市、秋田商工会議所など各種団体との連携した会議等に積極的に参画し、情報交換や人的交流を図り、賛助会員へ提供する最新情報の収集や、円滑な事業運営に結びつける。